

NO. 656
平成28年(2016)
4/1(金)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数 (3/1)

	2,606人	
	父島	母島
人口	2,134人	472人
世帯	1,209	261

2月気象状況(父島)

最高気温	24.7℃
最低気温	13.1℃
平均気温	19.5℃
平均湿度	70%
月降水量	116.5mm

ダム貯水率

3/25現在	
父島	100/100
母島	95.6/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

新「ははじま丸」進水!!

新「ははじま丸」は桜咲く3月27日(日)に長崎市「渡辺造船所」にて命名・進水式を行いました。

造船所のスタッフや多くのご来賓、進水式見学ツアーや地元の見学客の皆様、そして村長、議長、母島アクセスを考える会の役員が見守る中、伊豆諸島開発株相良社長により船名を「ははじま丸」と命名しました。

その後、造船所の責任者より進水準備完了の報告があり、いよいよ新「ははじま丸」誕生の瞬間を迎えます。母島の新成人代表、田澤怜奈さんが、陸と船体を支える最後のロープ「支綱(しこう)」の切断を行うと、祝砲を受けながら大きな船体が海に滑り出しました。



この後は、6月14日に竣工して、東京竹芝で本土関係者へのお披露目を行います。そして、6月19日には船体を小笠原へ回航し、村民の皆さんへのお披露目を行うとともに、実際に母島航路を走る訓練航海を実施する予定です。

7月1日、母島出港より営業航海に就く予定となっています。

新造船の就航を楽しみに待ちましょう!!

●問合せ先 母島支所 3-2111
総務課企画政策室 2-3111

ありがとう！おがさわら丸 ははじま丸のコーナー

西之島クルーズ

6月に引退する定期船おがさわら丸とははじま丸のありがとうキャンペーンとして、小笠原海運(株)では、小笠原村協力による、西之島周遊クルーズを開催します。

平成25年の噴火以降、溶岩流が堆積し急速に拡大を続けていた西之島ですが、噴火活動が落ち着き、おがさわら丸で父島を出港して西之島沖合をゆっくり周回後、父島に戻る臨時運航(クルーズ)が可能となりました。航海中は、船内イベント(西之島に関する講演会、ホエールウォッチング、船上解説)が開催されます。

【申込方法】
村民の方は小笠原海運(株)父島営業所または東京島しよ農協母島店でお申込み・ご精算ください。

【実施日】

第1回 4月23日(土)
第2回 5月31日(火)

各回とも午前9時出港、午後5時10分帰港

【定員】各回400名

【運賃】村民(2等大人) 5千円※学生・子どもなどの運賃は問合せください。

第1回にお申込みの方は、小笠原海運(株)父島営業所または東京島しよ農協母島店でご精算ください。第2回のご精算は5月9日以降となります。

【ははじま丸乗船料補助】

村より、母島からの参加者に、ははじま丸の乗船料を全額補助します。

《補助対象者》

母島村民の方で、クルーズ実施日前日に母島から父島へ移動し、実施日翌日に母島

へ帰島する日程で参加する方

《手続方法》

小笠原海運(株)へクルーズの申込後、母島支所の窓口または電話にてお申し出ください。補助手続きの期限は、第1回実施分は4月21日(木)まで、第2回実施分は5月27日(金)までです。

【ははじま丸乗船料のご注意】

乗船券は購入せず、乗船口にいる村役場職員の受付後、乗船してください。

●問合せ先

○クルーズ全般について
小笠原海運(株)父島営業所 2-2111
○船内イベント・ははじま丸運賃補助について
総務課企画政策室 2-3111
母島支所庶務係 3-2111

ははじま丸ナイト・ははじま丸 島めぐりクルーズ

「ありがとう！おがさわら丸、ははじま丸キャンペーン」の一環として、2016年7月に引退するははじま丸に感謝をこめて母島で左記のイベントを開催します。

【ははじま丸ナイト(参加無料・予約不要)】

《日時》4月8日(金) 午後7時～
《場所》母島沖港大岸(雨天時は沖港船客待合所)

《内容》小笠原太鼓・南洋踊り・じゃんけん大会・フラ・ウクレレミニライブなど
【ははじま丸 島めぐりクルーズ(要予約)】

《日時》4月9日(土) 午前8時30分～10時30分
※午前8時に沖港(母島丸乗船口)集合
《料金》大人(中学生以上) 2千円
小学生 1千円
小学生未満 無料

【申込方法】料金を添えて、母島観光協会窓口へ。母島島外にお住まいの方は電話またはメールにてご予約を承ります。

【申込締切】4月7日(木) 午後5時
※定員になり次第締め切り

【内容】普段は行くことのできない母島の属島(姪島・妹島など)をクルーズします。(景色や見られる生物についての解説あり)

●問合せ先

小笠原母島観光協会 3-2300
メール info@nahajima.com

ジャズフェスティバル

プロミュージシャンによるライブコンサートを中心としたイベント「ISLAND JAZZ @ THE EARTH in OGASAWARA 2016」が開催されます。どうぞお気軽にご来場ください。(詳細は、全戸配布されたチラシ、掲示板のポスター、ホームページ(「アイランドジャズ小笠原」で検索)をご覧ください。)

【日時】4月9日(土) 午後1時～9時

※雨天時は10日(日)に延期

【場所】大神山公園お祭り広場(10日雨天の場合、二見港船客待合所)

●問合せ先

ISLAND JAZZ @ THE EARTH
現地実行委員会事務局(産業観光課内) 2-3114

ありがとう！おがさわら丸・ははじま丸フォトコンテスト審査投票

おがさわら丸・ははじま丸のフォトコンテスト作品の審査投票を行います。あなたが選ぶ一枚をぜひご投票ください。

【審査投票方法】

おがさわら丸作品28点・ははじま丸作品

23点の中から、それぞれ1枚を選び、作品番号と氏名など必要事項を「投票用紙」に記入し投票してください。

※氏名などは、投票審査賞に当選された場合のみ使用させていただきます。

※投票は1人につき1回のみとなります。

【作品掲示(投票)期間・場所】

作品は村内およびおがさわら丸船内で掲示(投票受付)されます。

○村内

《投票期間》4月1日(金)

～8日(金) 午後5時まで

《掲示場所》

二見港船客待合所・沖港船客待合所

※営業時間内のみ投票できます。

○おがさわら丸船内

《投票期間》4月11日(月)～6月5日(日)の父島入港まで

《掲示場所》

おがさわら丸船内Cデッキ案内所

※おがさわら丸運航中のみ投票できます。

【投票審査賞】

○「新船おがさわら丸」披露会・優待賞

投票された方の中から抽選で10組20名様に、6月29日(水)東京港竹芝桟橋で開催される「新船おがさわら丸」披露会の特別優待券が当たります。当選者には、6月上旬にご連絡します。

○「ははじま丸特別賞」

投票された方の中から、抽選で1名様に「母島おみやげ詰め合わせセット」が当たります。抽選は6月開催予定の母島返還祭当日祭で行い、その場で本人と電話で確認を取れた方が当選となります。

※協賛・小笠原海運株式会社・小笠原母島観光協会

●問合せ先 産業観光課

2-3114

小笠原村産業祭

特産品・工芸品の販売、夜店での飲食、郷土芸能の披露など、小笠原の産業をまるごと体験できるイベントを開催します。

【日時】 5月6日(金) 午後6時～9時

【場所】 父島大神山公園お祭り広場

(雨天時は二見港船客待合所)

※詳細は村民だより5月号でお知らせします。

【出店募集】

飲食、物販の出店者を募集します。

《申込方法》販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申込みください。

《申込締切》4月15日(金)

《申込先》福本信孝

090-2218-0641

●問合せ先 小笠原村産業活性化対策協議会

(産業観光課内2-3114)

母島フェスティバル

母島内の農業・漁業・商工・観光の各産業団体が連携し、島内物産の販売・試食を行います。

【日時】 5月1日(日) 午前10時～

※物産が売り切れ次第終了します。

【会場】 母島漁協水産物販売センター周辺

●問合せ先 母島フェスティバル

実行委員会事務局 3-2111

狂犬病予防注射と犬の登録

狂犬病は現在、日本での発生はありませんが、周辺国では依然として発生しています。

狂犬病の発生・拡大の防止を図るためには、犬の飼い主が正しい知識を持ち、登録と予防注射を確実に行うことが重要です。

生後91日以上以上の犬の飼い主には、次のことが狂犬病予防法により義務付けられています。

○現在居住している自治体で飼い犬を登録し、

鑑札を装着すること
○飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせ、注射済票を装着すること

【狂犬病予防注射】

飼い犬には忘れずに受けさせてください。

○父島

《日時》 4月12日(火) 午前9時～正午

《場所》 島しょ保健所小笠原出張所

○母島

《日程》 4月13日(水) 午前10時～正午

《場所》 母島支所

※荒天などにより実施できない場合は、父島は18日(月)、母島は19日(火)に変更します。

【費用】 釣り銭のないようにお願いします。

予防注射のみ 3,650円

予防注射と新規登録 6,650円

●問合せ先

環境課環境係

母島支所庶務係

島しょ保健所小笠原出張所

2-3111
3-2111
2-2951

地域振興に係る補助事業の募集 (第1回)

公益財団法人東京都島しょ振興公社では、島しょ地域のグループなどが島しょ地域の地域振興を目的として実施する事業に対して、その経費の一部を補助しています。

【募集期間】 4月1日(金)～4月22日(金)

【対象事業】

○地域振興に係る特産品に関する事業

○地域振興に係る観光振興に関する事業

○地域振興に係る島おこしを担う人材育成に関する事業

○その他地域振興に資する事業

①地元の元気創生

②地域振興に係る第一次産業活性化に関

する事業

③地域振興に係る環境保全に関する事業

※①～③のテーマは平成28年度限定で対象事業に追加された内容です。

【補助対象団体】

○概ね5名以上(村内在住者)で組織され、代表者・会則・名簿等のある団体など

○島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、組合、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人など

○島しょ地域内の個人事業者

※中小企業、創業予定者は対象外

【補助金額】

補助対象経費の5分の4以内で100万円(特に必要と認められる事業は200万円)を限度とする。

【事業期間】 事業開始～平成29年3月31日

【申込方法】 所定の申請書などを提出

【募集案内の配布と申請書の提出先】

《父島》総務課企画政策室

《母島》母島支所庶務係

●問合せ先

東京都島しょ振興公社 企画管理課

総務課企画政策室

03-5472-6546

パスポートを申請する方へ

東京都内に住所がある方のパスポートにかかる手続きは、小笠原村役場または母島支所窓口でも行うことができます。パスポートの申請から交付まで約1か月かかりますので、余裕を持った申請をお願いします。

また、旅券申請の際には①～③が必要です。

①戸籍謄(抄)本

②本人確認のための書類(免許証など)

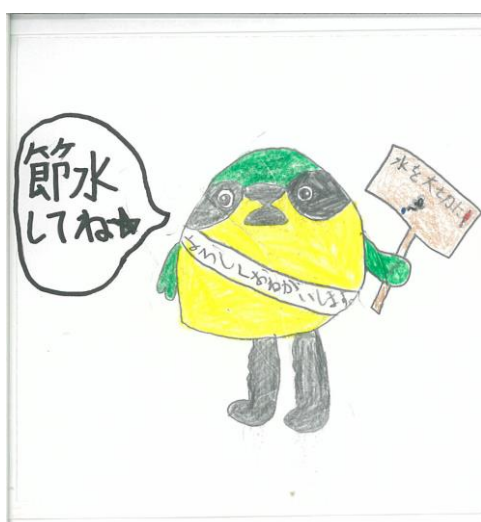
③パスポート用の写真

※本籍地が小笠原村でない方の戸籍謄(抄)本は村役場および母島支所では発行できません。

●問合せ先

村民課住民係

2-3113



小笠原小学校 木村万奏さん



小笠原小学校 佐藤晴海さん

平成 28 年度 小笠原村の予算

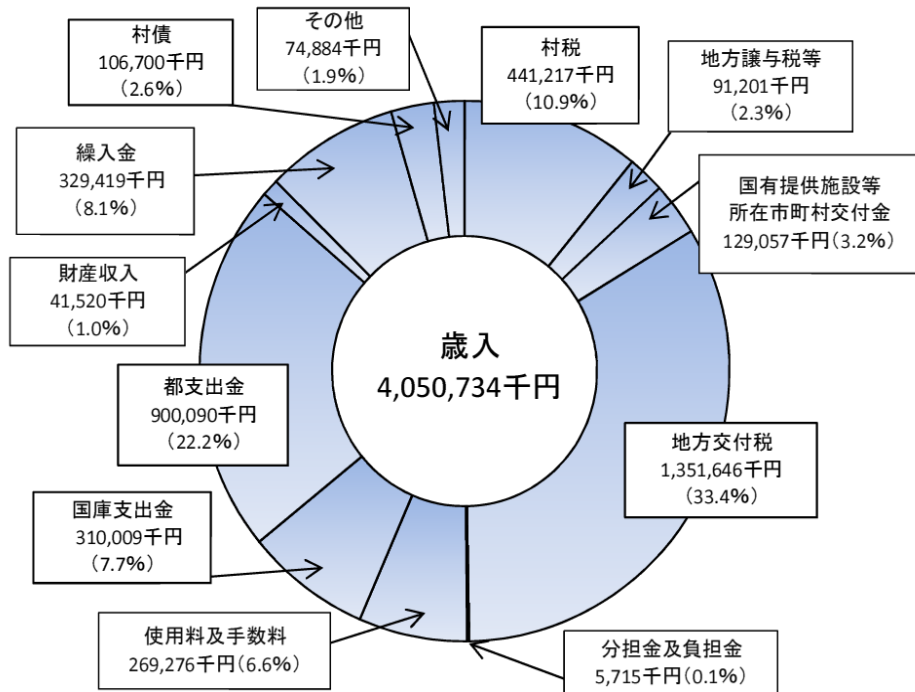
平成28年度予算につきましては、第4次小笠原村総合計画（前期5カ年計画）における基本構想・基本計画に基づき予算編成を行いました。

【重点項目】

- ①航空路開設の推進
- ②世界自然遺産地として自然環境の保全と活用を図るための施策の推進
- ③小笠原の特色を活かした産業の振興
- ④良好な生活環境のための生活基盤整備及び災害に備える防災基盤整備の充実
- ⑤村民の安心と次世代の人材育成に向けた保健、福祉、医療、教育の充実

一般会計は、総額40億5,073万4千円で、前年度当初予算(42億8,876万7千円)と比較すると2億3,803万3千円、5.6%の減となっています。

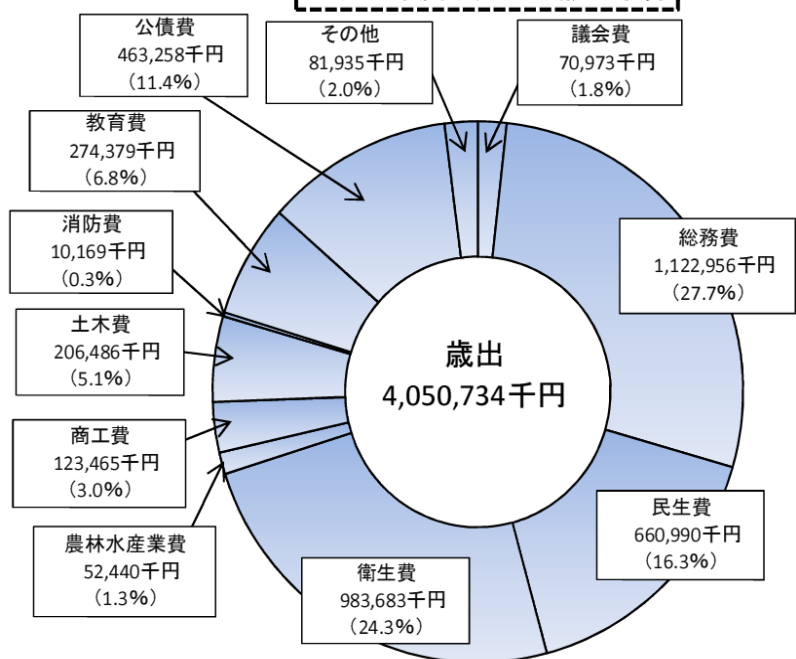
平成28年度一般会計歳入予算



【歳入の主な増減(前年度比)】

- 村税 (2.6%の減)**
前年度の課税実績からの見込により個人住民税、固定資産税、軽自動車税等の減により11,823千円の減額となっています。
- 地方交付税 (0.9%の減)**
すべての自治体が一定水準の行政サービスを行えるよう国が交付するものです。国の地方財政収支見込から前年度より12,816千円の減額となっています。
- 使用料及手数料 (2.1%の減)**
テレビ放送受信装置使用料、インターネット使用料、診療所収入等の収入見込により5,784千円の減額となっています。
- 国庫支出金 (10.6%の増)**
児童福祉費、道路整備費、文化財保護費補助金等の増により、29,766千円の増額となっています。
- 都支出金 (16.6%の減)**
へき地医療運営費等補助金、漁村地域防災力強化事業補助金、スポーツ施設整備費補助金の減、また、国勢調査実施に伴う統計調査委託金の減額等により178,731千円の減額となっています。
- 繰入金 (9.3%の減)**
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金からの繰入は5,000千円増額していますが、歳入不足を補うための財政調整基金繰入金からの繰入を減額したことにより、33,858千円の減額となっています。
- 村債 (12.4%の減)**
村が施設建設や大規模事業を行う際に、財政上必要とする資金を外部から借り入れる資金で、今年度は、臨時財政対策債84,200千円と道路整備債22,500千円の計上となり11,800千円の増額となっています。

平成28年度一般会計歳出予算



【歳出の主な増減(前年度比)】

- 総務費 (3.9%の減)**
主に行政運営に必要な経費です。父島のFTTH網及び告知端末更新のための設計委託や職員住宅の改修経費の増、長期総合計画策定事業の増がありますが、国勢調査、村長選挙・村議選挙の終了や扇浦交流センターへの防災用ソーラー設備の整備完了、庁舎トイレの改修完了等の減額が大きく、前年度より45,281千円の減額となっています。
- 民生費 (4.4%の増)**
障がい者、高齢者、児童福祉等のための経費で、子育て世帯臨時特例給付金の終了による減額もありますが、臨時福祉給付金の増額、地域福祉センター改修工事の増額や、国民健康保険特別会計への繰出金の増額が大きく、前年度より27,952千円の増額となっています。
- 衛生費 (0.3%の増)**
保健衛生や環境対策、ごみ処理等のための経費で、母島のシロアリ対策の充実、遗体用冷凍コンテナ整備、父島クリーンセンターの改修工事、母島リレーセンターの生ごみコンポストの整備、生ごみ飼肥料促進事業を実施します。診療所人件費の増額、父島診療所の医師住宅の改修工事、母島診療所の改修工事による増額もあり、前年度より2,567千円の増額となっています。
- 農林水産業費 (82.1%の減)**
農業及び水産業振興のための経費で、漁村地域防災力強化事業の終了による減額、母島中ノ平自立支援農業団地鉄骨ハウス被覆張替等工事の完了による減額が大きく、前年度より240,371千円の減額となっています。
- 商工費 (2.6%の減)**
商工業、観光事業のための経費で、商工観光会館屋根改修工事の減額もあり、前年度より3,302千円の減額となっています。
- 土木費 (42.2%の増)**
道路建設や公園整備、まちづくりのための経費で、振興開発事業による村道整備、村単独事業による村道大神宮線の改修工事などの計上により、前年度より61,317千円の増額となっています。
- 消防費 (23.3%の減)**
主に消防団に要する経費で、母島の可搬式ポンプ更新の完了による減額もあり、前年度より3,091千円の減額となっています。
- 教育費 (10.5%の減)**
教育の充実やスポーツ・文化の振興のための経費で、父島・奥村運動場再整備、母島・評議平テニスコート改修工事等の社会体育施設経費や文化財保護事業の減により、32,361千円の減額となっています。

●会計別予算額

	金額(千円)	構成比(%)	前年比(千円)
一般会計	4,050,734	71.3	▲ 238,033
国民健康保険特別会計	380,960	6.7	109,224
簡易水道事業特別会計	564,964	9.9	247,239
宅地造成事業特別会計	8,819	0.2	0
介護保険(保健事業勘定)特別会計	58,892	1.0	▲ 13,498
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	174,332	3.1	2,388
下水道事業特別会計	396,495	7.0	186,124
浄化槽事業特別会計	20,153	0.4	▲ 1,483
後期高齢者医療特別会計	23,964	0.4	▲ 2,921
合計	5,679,313	100	289,040

第4次小笠原村総合計画 平成28年度予算反映状況

小笠原村では、小笠原村総合計画条例に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するために第4次小笠原村総合計画を策定し、総合計画に示した将来像の実現に向けて事業展開を図っています。第4次小笠原村総合計画で定めた施策体系別の平成28年度予算の反映状況は次のとおりです。

将来像や目標像の実現に向けて、各分野における施策と予算を効果的に関連付けて総合計画の着実な進行を図ります。

総務課企画政策室 2-3111

分野別目標像と施策体系

(1) 環境共生 つながりが豊かな暮らしと豊かな自然を紡ぐ村	
	予算(千円)
1. 自然環境保全・利用	33,111
2. 環境教育	4,176

重点プロジェクト	
○外来種侵入・拡散防止に向けた普及啓発プロジェクト(8,571千円)	

(4) 医療・福祉 こまやかさが暮らし続けられる安心を支える村	
	予算(千円)
1. 健康づくり	46,298
2. 子育て支援	45,126
3. 高齢者・障害者福祉	273,899
4. 地域福祉	86,628
5. 医療	485,739

重点プロジェクト	
○安全性・専門性を確保した医療・福祉サービス体制構築プロジェクト(400千円)	
○子育て支援環境づくりプロジェクト(4,946千円)	

(2) 都市・防災 しなやかな強さが暮らしの安定を守る村	
	予算(千円)
1. 居住	47,584
2. 景観形成	1,168
3. 交通	40,474
4. エネルギー利用	0
5. 資源循環・廃棄物処理	197,963
6. 生活基盤施設	1,158,128
7. 消防・防災	28,991

重点プロジェクト	
○島外交通アクセス改善プロジェクト(12,662千円)	
○安全・安心の暮らしに向けた防災対策プロジェクト(20,828千円)	
○安心して住み続けられる住環境づくりプロジェクト(5,506千円)	

(5) 教育・文化 学び合う心が自立する力を育てる村	
	予算(千円)
1. 学校教育	100,156
2. 生涯学習	53,640
3. 歴史・文化	5,848

重点プロジェクト	
○確かな学力定着プロジェクト(345千円)	

(3) 産業 特色ある産業で人々の心を潤す村	
	予算(千円)
1. 農地確保	4,553
2. 農業経営基盤強化	8,056
3. 水産資源保全	20,244
4. 漁業経営安定化	14,146
5. 観光振興	101,921
6. 商工業振興	8,461
7. おもてなし	5,993

重点プロジェクト	
○地域ブランド力による観光客満足度向上プロジェクト(63,185千円)	

(6) 地域経営 信頼に応え進化し続ける村	
	予算(千円)
1. 行政経営	97,560
2. 協働	19,560
3. 国境離島	1,229
4. 硫黄島	54,323

重点プロジェクト	
○村民・行政が一体となって取り組む自主・自立のむらづくりプロジェクト(17,730千円)	

固定資産税台帳の閲覧および 価格縦覧帳の縦覧

固定資産税は、総務大臣の定める固定資産評価基準により村長が固定資産の価格を決定し、この価格に基づいて課税されます。土地および家屋の所有者などは、この価格を知るため、固定資産税台帳(名寄帳)の閲覧をすることができます。

また、固定資産税の納税者は、村内のほかの土地または家屋の価格と比較するため、価格等縦覧帳を縦覧できます。

【固定資産課税台帳の閲覧】
《期間》4月1日(金)

～平成29年3月31日
(土日・休日を除く)
《時間》午前8時～午後5時15分
(正午～午後1時30分を除く)

【価格等縦覧帳の縦覧】
《期間》4月1日(金)～5月31日(火)
(土日・休日を除く)
《時間》午前8時～午後5時15分
(正午～午後1時30分を除く)

【閲覧および縦覧場所】
《父島》財政課税務係
《母島》母島支所庶務係

●問合せ先 財政課税務係 2-3112

行政相談所の開設

【日時】4月12日(火)午後7時～9時
【場所】福祉センター
【行政相談委員】
総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫
《住所》小笠原村父島字奥村
《電話》090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

年度はじめの窓口待ち時間

4月4日(月)、4月5日(火)は転入手続きなどが多く、住民係の窓口が大変に混雑します。

お急ぎでない場合は、4月5日(火)の午後以降にご来庁いただけますとスムーズに手続きができます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

東京都シルバーパス (4月～9月新規購入者用)

満70歳以上の方には、お申込みにより都営地下鉄・都内バスが利用できる「東京都シルバーパス」を発行します。

【対象者】
都内に住民登録している満70歳以上の方

【発行に要する費用】
①27年の合計所得額が125万円以内の方：1千円

②28年度の住民税が非課税の方：1千円

③28年度の住民税が課税される方で①以外の方：1万255円

【有効期限】9月30日
【必要書類】

①保険証、運転免許証などの本人確認書類
②住民税課税/非課税証明書、介護保険料納入(決定)通知書などの所得額等を確認できるもの

ただし、住民税等の賦課決定が行われるまでは、27年度の書類で代用できます。※継続購入の方は、9月中に一斉更新します。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

世界自然遺産に関する取組発表会

小笠原の世界自然遺産の価値を将来にわたって守っていくための様々な取組が、行政機関をはじめ、地元の NPO や事業者によって行われています。

関係行政機関（環境省、林野庁、東京都、小笠原村）から、平成 27 年度の取組の進捗状況や今後の取組などを紹介します。

また、昨年 9 月に全世帯と中高生を対象として実施した「世界自然遺産に関する村民意向調査」の全体結果も報告します。

【母島】

《日時》 4月19日（火）午後7時～9時

《場所》 母島村民会館体育室

【父島】

《日時》 4月20日（水）午後7時～9時

《場所》 小笠原ビジターセンター多目的室

●問合せ先 環境課環境係 2-3111

汚泥肥料の配布

地域し尿処理場において、生活排水を処理する工程で発生する余剰汚泥の有効な利活用を目的に「汚泥肥料」として農林水産省に肥料登録を行いました。登録にあたり「主要成分分析」「有害成分試験」「原料溶出試験」「コマツナによる食害試験」を行い、すべて問題のない事を確認しています。

肥料の配布は、少量（バケツ1杯程度）から可能となりますので、家庭菜園、プランターでの栽培から農地まで幅広くご利用いただけます。（大量に希望される場合は、2t車が通行可能な場所であれば配達します）

肥料配布を希望される方は、建設水道課または母島支所までご連絡ください。ご相談の上、配布日時を設定いたします。

本肥料は、余剰汚泥の水分を絞ったままの

ものであり、取り扱いなどまだまだ課題を多く残しておりますが「自分たちが排出した物を、自分たちでリサイクルする」という視点から、少量でも結構ですので汚泥肥料の活用にご協力をお願いいたします。

●配布申込・問合せ先

建設水道課 2-3115
母島支所 3-2111

扇浦交流センター

太陽光発電設備

小笠原村は、小笠原エネルギービジョンに基づき、再生可能エネルギーの導入を進めています。その取組として、扇浦交流センターに太陽光発電設備および蓄電池設備を設置しました。これにより、停電時や災害時でも太陽光と蓄電池のエネルギーを利用して電気を使用することが可能となります。

【設備概要】

《太陽光発電》 10・2 kW
《蓄電池》 8・96 kW/h



●問合せ先 総務課総務係

2-3111

奥村運動場

だれでもトイレ・更衣室

奥村運動場ゲートボールコートに、だれでもトイレと更衣室を新設しました。

トイレは常時どなたでも使用できます。更衣室はゲートボールコートの使用時および奥村運動場利用者の更衣場所として利用できます。ご利用の際は、クラブハウス受付へお越しください。



●問合せ先

教育委員会事務局 2-3117
小笠原村社会福祉協議会 2-2486

**ケーブルテレビ・インターネット
接続サービス利用料の支払方法**

ケーブルテレビ、インターネット接続サービス利用料・支払方法は、次のとおりです。

【支払方法】

○月額払
○年払い（4月から翌年3月まで）

【利用料】

◆ケーブルテレビ利用料

支払方法	金額
月払い利用料	1,540 円
年払い利用料	16,940 円

◆インターネット利用料

利用形態	月額利用料	年払い利用料
一般利用	4,110 円	45,210 円
事業所利用(1事業所につき)	9,250 円	101,750 円
同時接続台数 50 台を超え、グローバル IP アドレス付与による利用者	102,850 円	1,131,350 円

※ケーブルテレビ利用料減免対象の方は、利用料が減額されます。

ケーブルテレビ利用料・インターネット接続サービス利用料の支払方法の変更を希望される方は、4月15日（金）までに総務課窓口または母島支所窓口へ届け出てください。

●問合せ先 総務課 IT 推進係 2-3780

組織名の変更

4月1日から会計管理者補助組織の名称を変更しました。取扱業務等の変更はありません。

【変更後】 会計室

【変更前】 出納課

●問合せ先 会計室

2-3180

小笠原村職員募集

職 種	募集人数	年齢要件	資格等	配属先	採用時期	申込締切	試験日
事 務	若干名	昭和 59 年 4 月 2 日～ 平成 10 年 4 月 1 日生れ		本庁又は 事業所	8 月 以降	5/31	6/18・19
助産師 看護師	あわせて 1 名	昭和 51 年 4 月 2 日以降 生れ	看護師免許(助産師は助産師免許)	母島診療所	6 月 以降	5/6	5/14
介護 福祉士	1 名	昭和 31 年 4 月 2 日以降 生れ	介護福祉士資格	福祉事業所 (太陽の郷)	6 月 以降	5/6	5/14

詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページにも掲載しています。

問合せ先 総務課総務係 2-3111

村役場人事異動

3月31日付

【退職者】

総務課副参事(IT推進担当) 鈴木 敏之
出納課長出納係長事務取扱 菊池 元弘
医療課診療所係(母島診療所) 渡邊 陽子

【派遣終了】

医療課診療所係(父島診療所) 松平 恭子
[医師]
医療課診療所係(母島診療所) 高山 陽[医
師]

【任期満了】

村民課福祉係(父島保育園) 岩本 由美子
村民課福祉係(母島保育園) 稲川 雅敏
医療課診療所係(太陽の郷) 名取 亨
医療課診療所係(太陽の郷) 鈴木 直人
【再任用終了】
建設水道課課長補佐(調整担当) 増山 一清
出納課出納係主査 島田 絹子

4月1日付 ≪内は旧所属

【特別職】

副村長

渋谷 正昭 ≪副村長総務課長事務取扱≫

【課長級】

総務課長

セーボレー 孝 ≪議会事務局長≫

教育課長(昇任)

持田 憲一 ≪産業観光課課長補佐産業観
光係長≫

議会事務局長

大津 源 ≪教育課長≫

【課長補佐級】

総務課課長補佐 IT 推進係長(昇任)

櫻田 誠 ≪総務課 IT 推進係長≫

財政課課長補佐財政係長(昇任)

及川 英典 ≪財政課財政係長≫

村民課主任保育士(母島保育園)(昇任)

百瀬 美津子 ≪村民課福祉係主任保育士

(母島保育園) ≪

産業観光課課長補佐産業観光係長

柏木 徹 ≪産業観光課課長補佐(課務担
当)≫

環境課課長補佐環境係長

鶴田 典之 ≪総務課課長補佐(連絡調整
担当)≫

【係長級】

総務課課務担当主査(連絡調整担当)

石原 洋介 ≪総務課企画政策室主査≫

総務課総務係主査

菊池 ひろみ ≪議会事務局書記≫

総務課総務係主査

福島 武史 ≪母島支所庶務係主査≫

総務課企画政策室主査

和田 東 ≪環境課環境係長≫

財政課財政係主査

町井 和博 ≪総務課総務係主査≫

財政課税務係長

菊池 康彦 ≪村民課福祉係長≫

村民課住民係主査(昇任)

伊藤 嘉則 ≪村民課住民係主任≫

村民課福祉係長

嶋 太郎 ≪医療課診療所係長≫

村民課福祉係技能長(父島保育園)

伊藤 千栄子 ≪村民課福祉係技能主任(父
島保育園)≫

医療課診療所係長

森本 誠一 ≪財政課税務係長≫

会計室主査

佐々木 裕美 ≪財政課財政係主査≫

村民課福祉係主任(昇任)

奥原 茂 ≪村民課福祉係

母島支所施設係主任(昇任)

田口 哲郎 ≪母島支所施設係

議会事務局書記

萩原 佳代 ≪村民課住民係主任

【新規採用】

産業観光課付 西川 大介

母島支所付 片股 理

医療課付(小笠原村診療所)

内藤 咲恵[臨床検査技師]

医療課付(太陽の郷)

鈴木 直人[介護福祉士]

齋藤 奈美[介護福祉士]

村民課付(父島保育園)

岩本 由美子[任期付保育士]

医療課付(太陽の郷)

名取 亨[任期付介護員]

近藤 有美[任期付介護員]

【再任用・課長補佐級】
総務課課長補佐(IT推進担当) 鈴木 敏之
会計室会計管理者 菊池 元弘

【派遣】

医療課診療所係(父島診療所) 納屋 樹[医
師]

医療課診療所係(母島診療所) 米山 尚慶

【医師】

村長出張報告

【出張期間】 1月16日～2月3日

○新おがさわら丸進水式

○エコツアーリズム全体構想認定書受領

○港湾関係会議

○関係機関年始挨拶など

【出張期間】 2月16日～25日

○日本離島センター創立50周年記念式典

○観光親善大使感謝状贈呈

○島嶼町村会町村長会議

○島嶼町村一部事務組合定例会など

官公署等のコーナー

母島巡回労働相談

【日時】 4月18日(月)午後5時～6時
 【場所】 母島村民会館2階会議室
 【相談内容】

- 労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)
 - 求人求職(求人・求職申込など)
 - 労災保険(加入、労災給付など)
 - 雇用保険(加入、失業給付など)
- ※都合が悪い場合は電話相談でも可能です。

●問合せ先 小笠原総合事務所 2-2102

森林生態系保護地域への入林受付

および簡易講習(新規・更新)

母島において国有林内の指定ルートを利用するための簡易な講習と入林申請受付を実施します。対象者は村民としてレクリエーション目的で利用される方に限ります。

【日時】 4月19日(火)午後5時30分

～6時30分

【場所】 村民会館2階視聴覚室

【必要なもの】 ①印鑑②村民および18歳以上であることが確認できるもの(免許証など)
 ※指定ルートを利用するには、講習終了後入林申請に基づき発行される「年間パス」が必要です。パスを持っていない方はお気軽に受講してください。また、パスをお持ちの方も有効期間(受講日から2年間)をご確認ください。

父島においては、電話にて随時受付しております。(講習は午前9時～午後5時の間で1時間程度行います)

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター 2-3403
 小笠原総合事務所国有林課 2-2103

千尋岩ルート外来種除去

ボランティアの募集

千尋岩指定ルートは、観光利用を中心に利用頻度の高い歩道です。現在、村内では外来植物の駆除が行われていますが、依然として各所にオオバナセンダングサやホナガソウをはじめとする外来植物が分布しています。

村民の皆さんに、これら外来植物の除去作業を通じて小笠原の森林やその修復事業などについて理解を深めていただくため、ボランティアを募集します。

【日時】 4月17日(日)午前9時～午後4時

【集合場所】 小笠原総合事務所駐車場

【実施内容】

- 千尋岩(ハートロック)周辺の外来植物の駆除作業(草の抜き取り)
 - 除去植物の運搬・搬出
 - 指定ルートの散策など
- ※片道約2時間のトレッキング後に1時間程度の駆除作業を行います。

【募集人員】 先着20名程度

【応募資格】

小笠原村に居住している方(山域での屋外作業なので、ある程度の体力が必要です)

【募集期間】

4月1日(金)～13日(水) ※平日のみ

【その他】 帽子、軍手、タオル、お弁当、飲料などをご持参ください。

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター 2-3403

指定ルート「ヤングパス」発行開始

「小笠原諸島森林生態系保護地域利用講習」のルールが改訂され、森林生態系保護地域内指定ルート利用のうち、個人のレクリエーション目的で保護地域を利用する村民向け利用講習の受講資格を「18歳以上」から「4月1日現在16歳以上」へ引き下げることとなりました。

18歳未満の方には、村民向けパスに次の要件が追加された「ヤングパス」を発行します。

- 入林申請書には保護者などからの同意書を添付していただきます。
- 入林許可の対象は本人限りとし、講習を受講していない方を同行させることはできません。

なお、実際に利用する際には、保護者などに行き先や帰宅時間を告げるなど安全を確保してください。

利用講習会については改めてご案内します。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター 2-3403
 小笠原総合事務所国有林課 2-2103

オガサワラオオコウモリの

ねぐらの保全

村内関係機関(環境省、小笠原支庁土木課、小笠原村環境課・産業観光課・教育委員会事務局)から、オガサワラオオコウモリのねぐらの保全について、ご協力をお願いです。

新浄水場と亜熱帯農業センター、扇浦海岸に囲まれた森林は、鳥獣保護区の特別保護指定区域を含む、父島列島のオオコウモリにとって唯一となる重要な繁殖ねぐらです。

冬から春にかけては、繁殖期であるため、特に多くの個体が集まっており、日中に、扇浦海岸～新浄水場間の車道脇からオオコウモリが見られます。日中は、コウモリにとって大切な休息時間なので、森林内に立ち入ったり、近づいて観察しないようご協力をお願いします。

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174

亜熱帯農業センター施設公開

【日時】 4月23日(土)午前9時～午後1時
 ※荒天中止

【内容】

- 研究成果の展示
- クイズ・スタンプラリー
- めずらしい農業機械の展示
- 野菜・果樹・観葉植物の苗木販売
- DVD上映(ミカンコミバエ根絶事業の記録)
- 園芸教室「パッションフルーツの挿し木体験(挿し木苗をお持ち帰ります)」

来場者の中から抽選で農産物をプレゼントします。

なお、駐車場には限りがありますので、ご来場には村営バスをご利用下さい。

●問合せ先 亜熱帯農業センター

2-2104

南島の外来ネズミ類駆除の結果

東京都では、南島で外来ネズミ類による海鳥への被害が広がっているため、殺鼠剤とベイトステーション(餌箱)により駆除を実施しました。

【実施期間】

平成27年12月14日～平成28年2月23日

【使用した殺鼠剤】

○ヤソヂオン(ダイファシノン製剤)
 農薬取締法に則り1haあたり3kgを上限としました。

【設置したベイトステーションの数】
 ○南島全域に224個
 【駆除実施前から実施後までのネズミ類モニタリング結果】
 南島全域に15台のセンサー式カメラを設置しネズミ類をモニタリングしました。駆除前と比べネズミの撮影地点数は減少しましたが、ゼロにはなりませんでした。この結果を受け、今後もネズミ類のモニタリングを継続し、特に撮影頻度の高いNo.15などの対応を検討していきます。

カメラNo	11月	12月	1月	2月
No.1	14	45	7	0
No.2	15	9	1	1
No.3	3	1	0	0
No.4	18	4	1	0
No.5	34	10	1	1
No.6	1	0	0	1
No.7	0	0	0	0
No.8	13	38	7	15
No.9	14	14	1	0
No.10	3	3	0	0
No.11	14	8	2	2
No.12	7	5	0	2
No.13	15	21	0	0
No.14	6	21	3	6
No.15	127	65	60	154

※数字は撮影枚数



【殺鼠剤の残留成分】
 駆除実施前と実施直後に土壌5地点、池水及び海水(陰陽池・扇池)4地点から採取した検体を分析しました。各回とも全地点について殺鼠剤の成分は検出されませんでした。

●問い合わせ先
 小笠原支庁土木課自然環境担当
 2-2167

緑地帯・海岸の施設利用

東京都が管理する後述の施設をバーベキューやイベントなどで利用する際には、事前の届出が必要となります。土木課(大神山公園は「大神山公園サービスセンター」)にご相談

ください。なお、ほかの使用者や周辺住民などに迷惑がかかる可能性がある場合は、利用ができませんので予めご了承願います。
 【届出の必要な場所・施設】
 ○北袋沢緑地帯(八ツ瀬川沿いの駐車場とトイレのある場所)
 ○扇浦海岸(レストハウスは村役場産業観光課へお問合せください)
 ○大神山公園及び宮之浜、小港、境浦、三日月山、コペペ海岸の各園地など

●問合せ先
 小笠原支庁土木課 2-2123
 大神山公園サービスセンター 2-7170

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しよ住民を対象に実施します。

【日時】4月22日(金)午前10時～正午(1件あたり概ね20分枠)
 相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号
 第二東京弁護士会法律相談センター
 03-3592-1855

●当日相談電話番号03-3581-2407

東京三弁護士会による法律相談

相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。※予約が必要です。

【相談内容・時間】
 無料法律相談(1コマ40分以内)

【母島】
 《日時》4月14日(木)午後7時～9時
 《場所》母島支所

【父島】
 《日時》4月15日(金)午後3時～5時
 《場所》村役場

【予約受付時間】午前9時30分～午後5時(土・日・祝祭日および正午～午後1時を除く)

●問合せ先・予約電話番号
 法律相談センター
 03-3595-8575

●相談日の連絡先
 村民課住民係 2-3113
 母島支所庶務係 3-2111

電話で弁護士に相談できる「島しよ法律相談」

東京都では、島しよに居住される方を対象として、弁護士の法律相談(電話相談)を実施しています。相談は無料です。

【相談日】月・水・金曜日(祝日・年末年始の閉庁日を除く)
 【相談時間】午後1時～4時
 ※事前にご予約いただくと確実です。

【事前予約】月～金曜日(祝日・年末年始の閉庁日を除く)
 【予約受付時間】午前9時～午後5時

●相談・予約・問合せ先
 東京都生活文化局広報広聴部都民の声課
 03-5388-2245

いきいき体操教室2016

運動習慣を身につけたい方向けの内容です。

【母島】

《期間》4月12日(火)～7月上旬

《時間》午前9時30分～11時

《場所》地域福祉センター2階大会議室

《内容》筋力の維持増進、関節可動域の維持、身体バランス調整

《申込》地域福祉センター窓口

【父島】

《時間》午後2時～3時30分

《場所》母島支所大広間

《内容》ウォーキング(屋外)を中心に、身体

のバランス調整

《申込》母島支所または母島明老会

【対象者】60歳以上の村民の方

【日程】火・木曜日(祝祭日は除く)

【持ち物】タオル、運動に適した服装、飲み物・上履き(父島のみ)

●問合せ先

父島明老会 2-3911
 母島明老会 3-7373

小笠原警察署からのお知らせ

◎春の全国交通安全運動

小笠原警察署では「子どもと高齢者の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」をテーマに春の全国交通安全運動を行います。

【期間】4月6日(水)～15日(金)

◎母島交通安全講習会

どなたでもご参加いただけます。

【日時】4月26日(火)午後6時30分～

【場所】母島村民会館体育室

【内容】交通安全の講話・DVD鑑賞

◎小笠原交通安全少年団の募集

平成28年度の小笠原交通安全少年団員を募集します。

交通安全少年団は、活動を通じて周囲の人々に交通安全を呼びかけ、団員自らがルールやマナーを守り、思いやりの心を持った社会人に育つことを目的としています。

主な活動は、交通安全キャンペーンやパトカーによる広報活動です。

【申込資格】小笠原小学校1年生～6年生

【申込期間】4月30日(土)午後5時までに

申込まれた方には、5月に入団式を予定しています。(募集は年間を通じて行います)

【申込場所】小笠原警察署

●問合せ先

小笠原警察署 2-2110

(母島交通安全講習会について)

母島駐在所 3-2110

ギャラクティック・キッズ開催

◎第45回「惑星たちのいのち」

木星が見えてきたよ！望遠鏡でみてみよう！木星に生きものはいるのかな？

【日時】4月13日(水)午後7時～8時30分
 【対象者】小学校3年生以上
 ※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名

【集合場所】ビジターセンター多目的室

【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】4月12日(火)

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

問合せ先 国立天文台内 2-7333

ビジターセンターからのお知らせ

【4月の開館日】

おがさわら丸の入港日～出港日(午前8時30分～午後5時) および観光船入港中
 ※4月27日(水)～5月13日(金)は毎日

【特別展】

○本館(企画展示室)

「ザトウクジラ展」～Wonderful Whale Watching World～

○新館

「いるか展」4月11日(月)まで

「小笠原のどうぶつ展」4月27日(水)～

【その他の展示】

「深海の宝箱～宝石サンゴ展」

4月15日(金)まで

「小笠原ラン展～小笠原の自然とラン」

4月27日(水)～6月8日(水)

【その他催し】

「宝石サンゴでアクセサリ作り」

【日時】4月14日(木)午後3時～

4月15日(金)午前10時～

《参加費》無料

《定員》各回5名(10歳以下は保護者同伴)

《申込方法》氏名、年齢、希望日時、電話番号を明記し、メール(件名「アクセサリ作成希望」)または電話でお申込みください。

《申込先》立正大学 研究推進・地域連携課

メール: kstien@ris.ac.jp

048-536-6019

「宝石サンゴの持続的利用を目指して」その利用の歴史と生態

【講演会】

【日時】4月14日(木)午後7時～

講演者: 立正大学地球環境学部 岩崎望

問合せ先

小笠原ビジターセンター 2-3001

※アクセサリ作り・講演会について

立正大学 048-539-1638

※小笠原ラン展について

小笠原支庁土木課自然公園係 2-2165

【実施日時】5月22日(日)午後7時父島出港

～23日(月)午後7時父島着

【参加費】

○大人 1万8千円

○学生 1万6千円

○小学生 1万円

※参加費には2等船賃、旅行傷害保険料、燃料調整金および消費税を含みます。

※上級席をご希望の方はお問合せください。

※各島には上陸できません。

※海上状態により行程の変更・中止をする場合があります。

【申込締切】5月6日(金)

申込・問合せ先

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

4月の燃料油価格変動調整金

4月の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は、次のとおりとなります。翌月以降の調整金については、直接営業所(2-2111)まで、お問い合わせください。※()内は変動調整額 単位:円

等級	大人	小人
2等	4,000 (+120)	2,000 (+60)
1等	7,990 (+230)	4,000 (+120)
村民割引(往復)2等	4,800 (+140)	2,400 (+70)
貨物運賃		
1等品	8,443 (+149)	
2等品	7,916 (+140)	
3等品	7,389 (+131)	
小口貨物(1口)	0.10トン以下 846 (+15)	0.075トン以下 637 (+11)

おがさわら丸

等級	大人	小人
2等	21,470 (-1,740)	10,740 (-870)
特2等	32,200 (-2,610)	16,100 (-1,310)
1等	42,960 (-3,480)	21,480 (-1,740)
特1等	49,670 (-4,020)	24,840 (-2,010)
特等	53,760 (-4,350)	26,880 (-2,180)
2等(学割)	17,180 (-1,390)	
2等(身障者割引)	10,740 (-870)	5,370 (-440)
村民割引(片道)2等	2等:16,110 (-1,300)	2等:8,060 (-650)
村民割引(片道)特2等	特2等:26,840 (-2,170)	特2等:13,420 (-1,090)
村民割引(片道)特1等	1等:37,600 (-3,040)	1等:18,800 (-1,520)
貨物運賃		
1等品	14,856 (-782)	
2等品	13,830 (-728)	
3等品	12,722 (-670)	
小口貨物(1口)	0.10トン以下 1,489 (-78)	0.075トン以下 1,108 (-58)

小笠原海運 03-3451-5171

伊豆諸島開発 03-3455-3090

医療のコーナー

専門診療(産科・婦人科)

【父島】

《日時》4月21日(木)～26日(火)

※23日(土)・24日(日)を除きます。

《場所》小笠原村診療所

【母島】

《日時》4月28日(木)

《場所》母島診療所

産科・婦人科専門診療は予約制です。(早めの予約をお願いします)

助産師への相談などは、診療に関わらずお気軽にお問い合わせください。

●問合せ先

小笠原村診療所

母島診療所

2-3800

3-2115

健康・保健のコーナー

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別に通知します。

6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は

電話での予約をお願いします。

○対象者: 4か月、7か月、10か月、

1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】

《日時》4月8日(金)

受付時間 午後2時～3時

《場所》地域福祉センター2階大会議室

【母島】

《日時》4月19日(火)

受付時間 午後2時～3時

《場所》母島診療所2階カンファレンスルーム

●予約・問合せ先 村民課福祉係 2-3939

**平成 28 年度
定期予防接種年間予定表**

4月より、定期予防接種を月1回の実施となります。
日本脳炎、麻しん・風しん(保育園年長)・二種混合(小学校6年生相当の対象者へは、日程の詳細と問診票を個別通知いたします。

	H28 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月	2月	3月
予防接種日	7(木)	12(木)	9(木)	7(木)	4(木)	1(木)	6(木)	10(木)	8(木)	5(木)	2(木)	2(木)

【父島】《受付時間》午後2時30分～4時 《接種場所》小笠原村診療所
【母島】《受付時間》午後3時30分～4時 《接種場所》母島診療所

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

ヘルスアップ教室(父島)

【対象者】20歳以上の方(医師から運動を勧められている方はご相談ください)
【日時】4月13日(水)午前9時30分～11時
【集合場所】地域福祉センター入口
【内容】ウォーキング
【持ち物】歩きやすい靴、タオル、飲み物
※雨天の場合は室内運動となります。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

予防接種(母島)

保育園年長、小学6年生を対象に、定期予防接種を実施します。対象者には個別に通知します。

【接種種類】

○麻しん風しん混合：保育園年長
○2種(ジフテリア・破傷風)混合：小学6年生

【実施場所】母島診療所

【実施日】4月28日(木)

【受付時間】個別に通知します。

●問合せ先 母島支所 3-2111

環境・自然のページ

世界自然遺産のコーナー

◎新しく村民にられた方へ

【小笠原の世界遺産】

世界遺産とは、将来の世代に引き継いでいくべき人類共通のかけがえのない財産です。世界自然遺産に登録されるためには「自然景観」「地形・地質」「生態系」「生物多様性」の4つの評価基準のうち1つ以上を満たしている必要があります。小笠原諸島は「生態系」の

基準に合致しているとして、平成23年6月に世界自然遺産に登録されました。

【小笠原の価値とは】

海によって隔てられた島々からなる小笠原では、独自の進化をとげた多くの固有の生きものや、それらが織りなす生態系を見ることが出来ます。このような生態系が、小さな海洋島における生物の進化を示す典型的な見本(特に陸産貝類や植物)として、世界的な価値を持つことが認められています。

【小笠原の自然を守るために】

小笠原に由来から生息・生育する生きものは、外敵から身を守る方法を知らないため、環境の変化や外敵の侵入に対し、とても影響を受けやすく、このような生きものを守るため、関係行政機関などでは様々な対策に取り組んでいます。

そして、新たな外来種を増やさないためには、村民の皆さんのご協力が不可欠です。

【内地から小笠原に戻るときは】

○小笠原にいない生きものを持ち込まないでください。

○持ち込むつもりはなくても、土に紛れて持ち込んでしまうことがあります。土付きの苗を持ってこないようにし、靴底に泥がついていたら、出発前に落としておきましょう。

※土付きの苗木などを、父島およびイエシロアリ生息地域(沖縄・九州から関東の太平洋側を中心とした地域)から母島に持ち込むことは、村の「イエシロアリ条例」で禁止されています。

【属島に行くときは】

父島では、侵入した外来のプラナリア(ニユーギニアヤリガタリクウズムシ)によって、父島固有のカタツムリが激減しています。また、父島、母島で昆虫相に深刻な打撃を与えたグリーンアノールは、残念ながら平成25年3月に兄島への侵入が確認され、現在根絶に

向けた対策を実施しています。

これらの外来種のさらなる侵入・拡散を防ぐために、十分な配慮が必要です。

○靴やサンダルの泥を確実に落としてから出発しましょう。(泥の中にはプラナリアが紛れ込んでいる可能性があります)
○船やカヤック、荷物などに生きものが入り込んでいることがありますので、出発前にチェックを行い、取り除きましょう。

【ペットを飼育している方は】

ペットは私たちの良きパートナーですが、野生に放されてしまえば、野生の生きものへの影響を与える外来種となってしまう可能性があります。
○無責任に捨てないよう、最後まで適正に飼いましょ。

○むやみに繁殖して数が増えないようにならなようにしましょう。

○逃げ出さないよう屋内や工夫されたケージで飼いましょ。

○動物だけでなく、水草なども野外に捨てないようにならなしましょう。

私たちひとりひとりが意識し、行動することによって、小笠原の貴重な自然を守っていきましょう。

●問合せ先 環境課環境係 2-3111

天然記念物のコーナー

◎マイマイのイマ

第十三頁「AKYくあえて、空気を、読まない」

世界中に仲間はあると30。なのに少子化、家族で暮らせない、偏食家ときた!ヤバイヨヤバイヨ!わがままゆうてる場合じゃない!間に合わないから!
と、いつてもしかたないか。なんでもゲンダイ人の尺度で測っちゃいけないのかも。



ぼくたちは、ごまつぶより小さな、新種かもしれないのに絶滅してしまうかもしれない彼らを、「トモシビ」エンザと呼び、灯を絶やさない取り組みを始めた。父島の最後の生息地で見つかった時には既に外来の捕食者たちに食べつくされていて、31匹しか見つからなかった。繁殖を試みるものの、3ミリの体をして、出てくる卵は1ミリにも満たないのをひとつぶだけ！しかもその卵、よけておかないと、間違つて食べてしまう。かといって、卵をまとめて同じ場所に置いておくと、先に生まれた赤ちゃんが隣の卵を食べてしまう。しかたがないから、毎日、「産みましたか」と家宅捜索をして、卵があったら1つずつ保育器に。野菜は食べないので、カビを培養し、ごまつぶでも辿り着けるように薄くスライスし、菌糸がふわふわ過ぎると絡まって死ぬので指で押して寝かせ。なんとまあ、手のかかること。

に、絶滅しかかった島の生物たちの、のんびりで不器用そうな姿に、忙しくなりすぎた世界の僕たちは、「ほっと、ひといき」癒されているのかも。他の世界から離れ、独自の暮らし方に目覚めた、深海の生物にも似ているような世界が、ここ、小笠原のミクロの世界にはあるのです。世の中の流れについていけないことが恥ずかしいのではない、遅いことが悪いのではない世界も、絶滅しないで、残るといい。ここに、ずっと。

【文】自然環境研究センター主任研究員 森英章 【イラスト】小笠原高校 高橋ひかる・高橋海里

小笠原ホエールウォッチング協会 (OWA)のコーナー

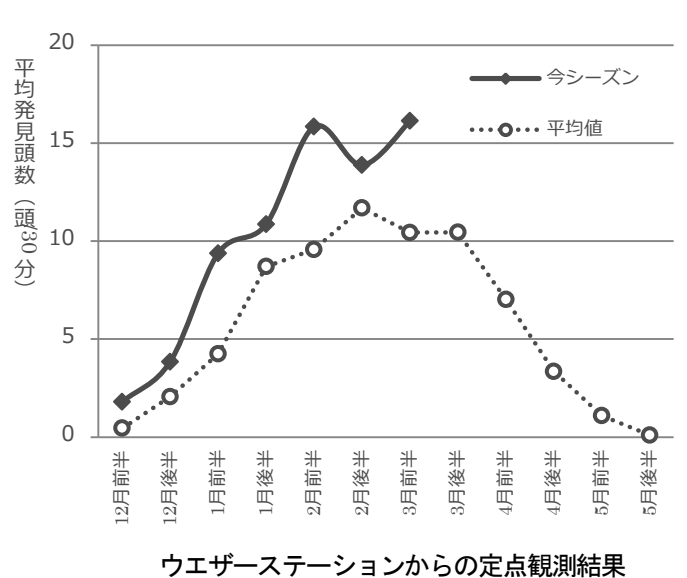
●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117
◎八丈島で見られたザトウクジラについて
今シーズンのザトウクジラのトピックといえば、昨年末に八丈島周辺で見られたザトウクジラ。先日、小笠原海洋センター職員の方が、八丈島で撮影された尾ビレの写真を持ってきてくれました。そこで、OWAにある個体識別のデータベースで確認したところ、何と昨年1月に母島で確認された個体であることが判明しました。



平成27年12月20日：母島で撮影



平成27年1月6日：八丈島で撮影



ウエザーステーションからの定点観測結果

引き続き、OWAではこの個体の情報をお待ちしておりますので、写真などお持ちの方がいましたらご連絡ください。

ザトウクジラの繁殖海域が北上してしまっただけでは？とも聞かれることもありましたが、今シーズンの定点観測の結果を見ると、平均よりも多い頭数で推移しています。北太平洋全体でザトウクジラの個体数増加が報告されているので、繁殖海域が拡大していると解釈しても良いかもしれません。これからのザトウクジラの動向にも注目していきたいと思えます。

●問合せ先 一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

海洋センターだより その179

◎交尾ガメにご注意ください

今年とは昨年と比べると1か月程早い2月下旬頃から交尾ガメが確認されています。アオ

ウミガメの来遊には水温が関係しているという説もあり、エサ場である内地も暖冬といわれていた今年は、カメの来遊頭数も多い可能性が考えられます。交尾亀はメスがオスを背負って泳いでいるために、単独のカメよりも泳ぐスピードが遅く、船に対する反応も鈍いことが多いようです。平成25年には船舶との衝突により死亡した亀が大村海岸に打ち上がったこともあり、船舶を航行する際には、交尾亀へのご配慮をお願いします。

◎平成27年度ウミガメ報告会

3月12日ビジターセンターにて「平成27年度ウミガメ報告会」を開催しました。報告会では、小笠原小学校5年生がカメの総合学習で学んだことをテーマに、劇や紙芝居などを織り交ぜて楽しく発表してくれました。また、ウミガメの未来のために何ができるかをグループごとで考え、アンケートや聞き取り調査などを行った結果も合わせて発表してくれました。ELNA(認定NPO法人 エバーリング・ネイチャー)からは、毎年海洋センターで行っているヘッドスターティング事業および2015年度の産卵状況などについての報告を行いました。またELNAと共同研究を行っている東京海洋大学うみがめ研究会からも、小笠原で食用のために処理したカメの内容物について発表がありました。当日は村民を中心にたくさんの方にお集まりいただきました。

この報告会が、小笠原のウミガメの現状を知る機会となれば幸いです。

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。週1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター 2-2830 (認定NPO法人エバーリング・ネイチャー) ホームページ <http://bonin-ocean.net>

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第194号 —



ストレスに負けない身体を作ろう

新年度になり、生活環境が変わった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。環境が新しくなると、人間関係や生活習慣が変わるため、疲れがたまり体調を崩すことがあると思います。今回のけんこう通信は、村民の皆さんが心も身体も健やかに新しい年度をはじめられるよう、ストレスについてのお話です。



ストレスって何？

ストレスとは、外部から刺激を受けた結果として引き起こされる緊張状態のことです。

刺激には、環境や体の変化や不安や悩み、仕事の忙しさなどがあり、私たちの日常の中で起こる変化は全てストレスになります。嫌なことや辛いことだけではなく、楽しいこと・嬉しいこともストレスの原因となります。

ストレスは人生のスパイス

「ストレスは人生のスパイス」とも言われています。ストレスに気づき、適切に対処することができれば、人生を豊かに送る1つの要素になるでしょう。自分自身でストレスをコントロールする技を身につけることが重要です。

こころのSOS

ストレスにうまく対処できずにいると、次のような変化が現れます。

- <心理面> 気分が沈む、意欲の低下、イライラ、緊張、不安、理由もなく悲しいなど。
- <身体面> 寝つきが悪い、熟睡できない、食欲の低下、急激な体重減少・増加、首や肩のこり、動悸、息苦しさ、めまい、耳鳴りなど。
- <行動面> 作業効率・集中力の低下、ミスが増える、ボーっとする時間が増えるなど。

このような症状が2週間以上続く場合は「うつ」の状態が疑われますので、医療機関への受診・相談をお勧めします。



こころの健康を保つ生活

①生活習慣を整えましょう

こころの健康を保つためには、体のコンディションを整えることが重要です。

1日3回栄養バランスが取れた食事と十分な睡眠時間、適度な運動をすることで健康な状態を保つことができます。

②頭を柔らかくしましょう

「～でなければならぬ」と物事を固定的に考えてしまっていると、うまくいかないときに強いストレスを感じてしまうでしょう。上手くいかなかった事を見つけたと同時に、実際にできている事、うまくいっている事に注意を向けると気持ち少し楽になるのではないのでしょうか。

③こころが休まる時間を持ちましょう。

仕事中でも深呼吸やストレッチ、少し歩くなど短い休憩を取り入れて気分を変えてみましょう。

また、疲労をためこむと「うつ」に繋がったり、注意が散漫になり思わぬ事故にもつながります。

疲れを強く感じた時は、早めに休養を取るよう心がけましょう。



保健師：クジラさんのこころの調子はいかがですか？

クジラ：私は毎日、ゆっくりお風呂に浸かってリラックスタイムを作っています！

最近、転職したと聞いていた友達のイルカさんが、元気がないみたいで気になります。

保健師：それは心配ですね。お友達の事でも、ご自身の事でも、心配な時は、診療所や保健所・村の保健師にも相談できますので、いつでも連絡してくださいね。

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

4月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定	
1	金	ははしま丸島めぐりクルーズ申込受付(～7)	15	金	東京三弁護士会による法律相談(父島)	
		西ノ島クルーズ・ははしま丸運賃補助申込受付(第1回)(～21)	16	土		
		ありがとう!おがさわら丸・ははしま丸フォトコンテスト審査投票(～8)				
		小笠原村産業祭出店募集(～15)	17	日	 出港日	
		地域振興に係る補助事業(第1回)募集(～22)			千尋岩ルート外来種除去(父島)	
		固定資産課税台帳閲覧(～3/31)			高校図書館開放	
価格等縦覧帳の縦覧(～5/31)	母島巡回労働相談					
小笠原村職員募集(紙面参照)	18	月				
千尋岩ルート外来種除去ボランティア募集(～13)						
ギャラクティック・キッズ申込受付(～12)	2	土		19	火	世界自然遺産に関する取組発表会(母島)
硫黄島3島クルーズ申込受付(～5/6)						森林生態系保護地域への入林受付および簡易講習(母島)
 入港日						乳幼児健診・歯科健診(母島)
3	日	高校図書館開放	20	水	世界自然遺産に関する取組発表会(父島)	
4	月					
5	火	 出港日	21	木	 入港日	
6	水	春の全国交通安全運動(～15)	22	金	産科・婦人科専門診療(父島)(～22)	
					電話による無料法律相談 母島乳幼児計測会	
7	木	小笠原小中学校入学式	23	土	西之島クルーズ(第1回)	
		母島小中学校入学式			亜熱帯農業センター施設公開	
8	金	第48回小笠原高等学校入学式	24	日	 出港日	
		定期予防接種			高校図書館開放	
9	土	 入港日	25	月	産科・婦人科専門診療(父島)(～26)	
		はは丸ナイト				
10	日	乳幼児健診・歯科健診(父島)	26	火	母島交通安全講習会	
		ははしま丸島めぐりクルーズ				
11	月	ジャズフェスティバル	27	水	  入出港日	
		高校図書館開放				
12	火	 出港日	28	木	産科・婦人科専門診療(母島)	
		ありがとう!おがさわら丸・ははしま丸フォトコンテスト審査投票(おがさわら丸船内:～6/5)				予防接種(母島)
13	水	狂犬病予防注射(父島)	29	金	昭和の日	
		行政相談所の開設				
14	木	村民相談	30	土	  入出港日	
		狂犬病予防注射(母島)				
		ヘルスアップ教室(父島)				
		ギャラクティック・キッズ開催(父島)				
		 入港日				
		東京三弁護士会による法律相談(母島)				
		「宝石サンゴでアクセサリ作り」(父島)(～15)				
		ピジターセンター講演会				